

健康管理体制の
総合的な整備を



お年寄りや体の不自由な人の在宅介護が求められている現在、福祉の充実はずっと重要になっています。中でも、医療・保健・福祉の三者が一体となった健康管理体制の総合的な整備は特に大切と考えます。従来別々に活動してきた三者が、相互に連携して整合性のある活動を行うことは、若い世代や健康者の健康管理においても大きな意味を持ちますから、今後福祉の充実を図るうえで無視できない課題であるといえます。今年秋田県北部老人福祉総合エリアの基本設計に入る予定ですが、三者の連絡網整備を念頭に置いた福祉の充実を目指したいと考えています。

市では、現在救急体制の拡充を検討しています。本市でも近い将来救急救命士を配置する必要がありますから、そのための人材を育成したり、高度な装備を持った救急車を配備したりするなどの努力をしたいと思っています。また、救急体制拡充のためには、救急患者を受け入れる病院側の体制の整備も不可欠です。救急専門の部局を設けたり、医師会と連携し救急専門の医師を育成したりするなどして、24時間、いつでもより迅速かつ正確な処置ができる体制を整備することが必要だと考えています。

小 嶋 元

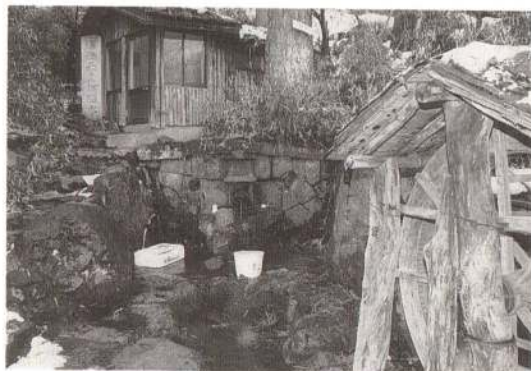
市へ寄付されました
白沢の御膳水

明治天皇の昼食の賄い水をくんだ水場、御膳水。歴史的にも価値があり、地元の人たちが大切に保存してきたこの水場が、この度市へ寄付されました。

明治十四年九月十一日、東北地方をご旅行中だった明治天皇が白沢に立ち寄り、昼食を召し上がりました。その際の賄い水をくんだ水場は、以来地元の人々に「御膳水」と呼ばれ、大切に保存されてきました。

特に最近では、粕田の佐藤義一さん（元市議会議員）が私費を投じて休憩所、水車、庭石、庭木などを設置し、御膳水を周辺住民の憩いの場として整備・管理していたのですが、昨年十一月、佐藤さんから市へ、御膳水の周辺施設一切を寄付し保存管理を任せたい旨申し出がありました。

市の歴史を語る貴重な史跡の一つである御膳水の保護に努めることは、市全体にとっても意義深いことですから、市では寄付の申し



出を受けることにしました。御膳水は、国道7号の白沢駅前の信号から市立矢立小・中学校へ向かう途中にあります。一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

これだけは守って！
除・排雪の際のお約束

1台だけでも大迷惑！
路上駐車は除雪の敵です

市では冬道の安全を確保するため、降雪量が多い時には午前三時ごろから除雪作業をしています。しかし、路上駐車している自動車があたり、看板や木の枝などが路上にせり出していたりするとスムーズに作業できません。たった一台の路上駐車のために全く除雪できなかった路線もありますので、路上駐車は絶対にやめてください。また、道路に面した門柱や塀などが雪をかぶって見えにくくなる除雪車が接触事故を起こす原因にもなりかねません。冬期間、道路に面した門柱や塀には目印を付けるなどのご協力をお願いします。

雪を捨てるのなり
まじくまじく

市では雪捨て場を指定しています。雪は車道へ出したりせずに、指定の場所へ捨ててください。

雪捨て場（下図参照）
長木川

- ① 下町橋上流右岸
- ② 下町橋上流左岸
- ③ 田中橋下流右岸



◆注意

*ごみは絶対に捨てないでください

*休日には混雑が予想されます。交通の妨げになったり事故を起こしたりしないよう、十分注意して作業してください

*通勤・通学の時間帯に作業するのは交通の妨げになり、大変危険です。できる限り雪捨てをしないようにしてください

除雪・排雪のお問い合わせは
土木課（内線302・305）